

塾山

川内小学校の裏にある山の呼称。昔、その一角に青少年の生活の訓練や精神の陶冶を図ることを目的とした修道塾が建てられ、川内小魂の根源を醸成する教育が行われていた。



【はんやジュニア大会に参加しました】

子供たちを外へ連れ出そう！

校長 中川路 和孝

先日、「中さんのアウトドア教室」を開催させていただきました。土曜授業の午後から、親子でデイキャンプを楽しむというイベントです。デイキャンプというのは、簡単に言うと宿泊を伴わないキャンプのことです。タープ（日よけ）やイス、テーブルを準備し、食事をしたり会話を楽しんだりする屋外レクリエーションです。川内小家庭教育学級が主催し、アドバイザーとして「中さん」、つまり私がお手伝いをさせていただきました。20家族、合計65人の参加がありました。そのうち、ふだんからキャンプを楽しんでいるご家族が4家族あり、自前のキャンプ道具を使って、校庭にデイキャンプを再現していただきました。また、これまでの経験を踏まえてデイキャンプの楽しみ方について、参加者の皆さんにお話をさせていただきました。参加された皆さんは、「どんな道具をそろえればいいのか」「どこでキャンプができるのか」など、ベテランキャンパーに質問しながらキャンプデビューに向けて思いを膨らませていました。あいにくの小雨模様でしたが、カレーを作って食べたり、ブーメランを作ったり、ジャンボシャボン玉で遊んだり、親子で楽しい時間を過ごすことができました。デイキャンプのオープニングには、川内小の職員によるサプライズのバンド演奏があり、大いにイベントを盛り上げてくれました。

今回のデイキャンプを機会に、子供たちを屋外に連れ出し、様々な体験活動を経験させてほしいと思います。様々な体験活動を経験できるという意味では、キャンプは最適な活動です。キャンプは、様々な体験ができますが、あらゆることを想定して考える、思考を要するレクリエーションでもあります。

例えば、一泊二日のキャンプを実施することを想定します。家族4人で楽しく快適なキャンプにするために、色々な準備が必要になってきます。衣食住の視点で考えても、気候を考慮して、どんな服装を準備すればいいのか、着替えはどれくらい必要か、3回食事を作るとして、どんなメニューにするのか、買い物はどうするのか、寝るとき布団や毛布は必要かなど、考えることがたくさんあります。また、キャンプ場に到着してから考えることの連続です。どこにどのようにテントを張れば、プライベートな空間を確保できるのか、風向きや太陽の動きまで考えて車とテントの配置はどうすればいいのか、トイレや炊事場までの距離は遠くないかなど、ずっと考えています。また、変な話、プチトラブルがつきものなのがキャンプの醍醐味です。「あれだけ準備万端だったはずなのに、お玉を忘れた」なんてことはしょっちゅうあります。そこで、またどうすればいいのか考えるわけです。「紙コップをお玉の代わりに使おう！」。ひどい時には包丁を忘れて、食材を全部手でちぎって調理したこともあります。子供が気を使って、「手でちぎって調理した方が、味がしみておいしいね。」なんてことを言います。そんなはずはありません。ただ、子供たちにとっては「包丁を忘れて作ったすきやき事件」として、大人になってからも家族でキャンプをした思い出のエピソードとして語り継がれていくのではないかと思います。

時々、テレビで自給自足をしている家族の生活が放映されます。毎日がキャンプのような生活です。少しでも快適に暮らせるように、考え工夫しながら生活をしているように見えます。登場する家族、とりわけ子供たちは物凄くたくましく見えます。子供たちは薪を割り、風呂を沸かし、家の近くの土手で食べられる野草を摘んできます。摘んできた野草が食卓に上がり、万物に感謝して食事が始まります。決して贅沢な食事とは言えませんが、豊かな団らんがそこにはあります。テレビや携帯電話はありませんが、家族の会話がそこにはあります。視聴しながら、本当の豊かさ、本当のしあわせとは何かを考えさせられます。うらやましいとは思いますが、自分には到底できないなとすぐ諦めます。理想的な自給自足の生活と日々の実生活のギャップを埋めてくれるのが、私にとってのキャンプなのかもしれません。いろいろ調理はできませんが、キャンプなら炭火で肉を焼くことができます。梁の高い古民家で寝ることはできませんが、テントで寝ることとて非日常を味わうことはできます。

もうすぐ冬がやってきます。冬こそキャンプの醍醐味を味わえるというキャンパーさんがいます。家の暖かなリビングでお笑いのテレビを見るのが好きです。同じくらい芝生にシートを敷いて毛布にくるまり、冬の夜空に「冬のダイヤモンド」を探すのも好きです。子供たちを外に連れ出し、日常では味わえないことを経験させ、考えさせ、親子で感動を共有し、思い出を作るキャンプ、始めてみませんか。

県民週間表彰 学校賞



10月31日（木）県民週間学校賞の表彰式のため、鹿児島県教育委員会の教育委員ら6名が来校され、表彰式、授業参観を行ないました。児童総会終了後に行なった表彰式では「標語の部」学校賞、ポスターの部特選1名、標語の部特選2名が表彰されました。



【学校賞をいただきました】

11月1日、5日に行なわれた学校自由参観では、両日合わせて190名余りの参観者が来られました。学校をたくさんの方に見ていただけることを大変嬉しく思います。今回の賞を励みとし、更に教育活動を充実させていきます。

読書の秋～子どもの居場所作り、きずな作り～



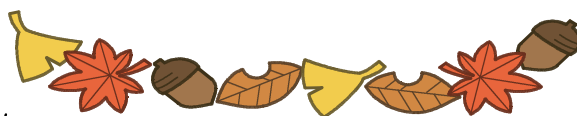
読書の秋、11月11日～22日は、校内読書旬間に取り組みました。川内小学校では、読書に関連する様々な企画を行っています。先生たちによる読み聞かせ、学校中が図書館、読書クイズ、四つ葉のクローバー文庫スタンプラリーなどを企画し実施しました。また、児童集会では、オンラインで本の読み聞かせを行ないました。



【オンラインでの読み聞かせ】

読書は、心を豊かにし、たくさんの知識が身に付きます。更に、児童が読書に親しめる環境を整えていきます。

修学旅行



11月13日（水）、14日（木）修学旅行を実施しました。6年生が1泊2日で熊本まで行きました。行きも帰りも新幹線を利用しましたが、薩摩川内市から熊本まで30～40分で行くことができました。1日目は、バスを利用し、熊本城見学、熊本市内自由散策、田原坂見学などを行いました。2日目は、グリーンランドで思い切り遊びました。ホテルからグリーンランドは、とても近く、歩いて行きました。



【グリーンランドにて】

天候に恵まれ、楽しい修学旅行となりました。

薩摩川内はんや祭 ～ご参加ありがとうございました～

11月3日（日）はんや祭り踊り連に川内地区コミュニティ、川内小PTA合同で参加しました。児童、保護者、川内地区コミュニティと合同で150名ほどで踊りました。

3号線沿いを2時間余り、みんなで掛け声を出しながら、元気に、楽しく踊ることができました。



【みんなで記念写真】

11・12月の行事



月	日	曜	行 事 等	月	日	曜	行 事
11	27	水	市陸上記録会（5・6年選手）	12	8	金	エネルギーに関する出前授業
	28	木	高齢者との交流学习（3年）		12	火	土曜授業日、PTAもちつき大会、川内小子どもフェスティバル
	29	金	さわやか交流会		24	火	終業式
12	3	火	持久走大会、拡大学校保健委員会、学級PTA		28	金	仕事納め